

製品名: CRM1 (4C10) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe09410**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:20-1:100,ICC/IF 1:20-1:50,FC 1:20-1:50,IF-P 1:20-1:50
分子量	123kDa

抗原情報

遺伝子名	XPO1
別名	CRM 1; emb; Exp1; Exportin1; XPO 1;
遺伝子 ID	7514.0
SwissProt ID	O14980
免疫原	ヒト CRM1 の合成ペプチド

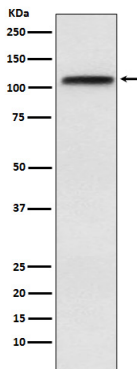
背景

ロイシンに富む核外輸送シグナル (NES) を持つ細胞タンパク質 (貨物) および RNA の核外輸送を仲介します。核内では、RANBP3 と連携して、標的タンパク質上の NES および活性 GTP 結合型 (Ran-GTP) の GTPase RAN に協調的に結合します。この複合体の核膜孔複合体 (NPC) へのドッキングは、ヌクレオポリンへの結合を介して仲介されます。ロイシンに富む核外輸送シグナル (NES) を持つ細胞タンパク質 (貨物) および RNA の核外輸送を仲介します。核内では、RANBP3 と連携して、標的タンパク質上の NES および活性 GTP 結合型 (Ran-GTP) の GTPase RAN に協調的に結合します。この複合体の核膜孔複合体 (NPC) へのドッキングは、ヌクレオポリンへの結合を介して仲介されます。核外輸送複合体が細胞質へ輸送されると、複合体の分解と Ran-GTP から Ran-GDP への加水分解 (それぞれ RANBP1 と RANGAP1 によって誘導) により、輸送受容体から輸送体が放出されます。核外輸送の方向性は、GTP 結合型および GDP 結合型の Ran が細胞質と核の間で非対称に分布することによって決まると考えられています。カハール体から核小体への U3 snoRNA 輸送に関与します。TMG キャップを持つ後期前駆体 U3 snoRNA に結合します。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の CRM1 発現のウェスタン ブロット分析。